

TMS で Java ページにアクセスするとログインプロンプトが表示されるのはなぜですか。

内容

[概要](#)

[TMS で Java ページにアクセスするとログインプロンプトが表示されるのはなぜですか。](#)

[関連情報](#)

概要

この記事は Cisco TelePresence Management Suite に関連しています。

Q. TMSのJavaページにアクセスするときにログインプロンプトが表示されるのはなぜですか。

A. TMSサーバと同じドメインのメンバでないマシンからTMSにアクセスしている場合、またはTMSサーバがドメインのメンバでない場合は、各セッションで初めてJavaアプレットにアクセスするときにユーザ名とパスワードを入力します。ユーザ名とパスワードは、サーバへのログインに使用したものと同じである必要があります。

プロキシを介してTMSにアクセスする場合、Javaプラグインの認証に問題が発生することがよくあります。PCのJavaコントロールパネルでプロキシ設定を手動で設定するか、Javaコントロールパネルでプロキシを無効にする必要がある場合があります。デフォルトは[ブラウザを使用]設定で、Javaプラグインに対して常に機能するとは限りません。この設定は、JRE 1.5.xのJavaコントロールパネルの[ネットワーク設定]の下にあります。

IBM/Lenovoコンピュータを使用している場合は、認証されたサイトでは動作しないJavaのバージョンがプリインストールされています。Javaアプレットにアクセスすると、ユーザ名とパスワードの入力を求めるプロンプトが表示されますが、クレデンシャルが拒否され、プロンプトが再度表示されます。[java.com](#)に移動して、JREインストールをダウンロードして、Java Runtime Environmentのローカルコピーをアップグレードします。新しいバージョンがインストールされると、正しく認証できるようになります。

TMSのJavaアプレットページにアクセスしようとする赤いXが表示される場合は、このテストページに移動して、Javaがインストールされ、正しく動作していることを確認[してください](#)。Javaが正しくインストールされていないだけでなく、セキュリティポリシーによってJavaが無効になっている可能性があります。

最後に、TMSからJavaアプレットを初めてダウンロードすると、**信頼に関する質問**が表示されます。信頼を [Yes] または [Always] に設定することが可能です。コンピュータのセキュリティポリシーが[常に]オプションを上書きしている可能性があります。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)